

専門を越え
広い視野を

エグゼクティブ・プログラムは、文系理系を問わず、大学院学生が
自らの課題設定と解決の能力を身につけることを目的としています。

(学部学生は単位取得は出来ませんが聴講できます)

2025 **10.2** ~ 2026 **1.15** 毎週
木曜日

6時限 (18:45~20:30)

全オンライン講義

UTokyo
EXECUTIVE
PROGRAM
2025

コーディネーター
六川修一 東京大学名誉教授・
工学系研究科国際工学教育推進機構上席研究員

- 10月2日 六川修一 (東京大学名誉教授・工学系研究科国際工学教育推進機構上席研究員)
「ガイダンス」
高岸 輝 (人文社会系研究科教授)
「日本美術の復元・複製・修復と文化の継承」
- 9日 佐橋 亮 (東洋文化研究所教授)
「これからの国際秩序を考える」
- 16日 太田博樹 (理学系研究科教授)
「ゲノム情報から読み解く人類進化」
- 23日 相田卓三 (工学系研究科教授、東京大学卓越教授)
「超分子プラスチック：持続可能社会の実現に向けて」
- 30日 石原あえか (総合文化研究科教授)
「世界をビジュアル化する
ゲーテと地図のコラボ企画：2025年秋の駒場博物館特別展の舞台裏」
- 11月13日 藤田香織 (工学系研究科教授)
「木造建築の伝統と発展」
- 20日 三木祥史 (弁護士)
「弁護士の使命 ～麻原弁護団の活動を振り返って～」
- 12月4日 浅川智恵子 (IBM フェロー、日本科学未来館館長)
「科学技術と共に実現するインクルーシブな未来社会に向けて」
- 11日 藤井輝夫 (東京大学総長)
「多様性の海へ：対話が創造する未来」
- 18日 堀江宗正 (人文社会系研究科教授)
「Sustainabilityと人文知」
- 25日 六川修一 (東京大学名誉教授・工学系研究科国際工学教育推進機構上席研究員)
「改めてエグゼクティブ・プログラムの意義を考える -5年間を振り返って-」
- 2026年
1月8日 宮本益光 (声楽家・桐朋学園大学教授)
「モーツァルトのオペラ作品 変遷と先進性」
- 1月15日 森 章 (先端科学技術研究センター教授)
「なぜネイチャーポジティブなのか？ -生物多様性と人のつながりの重要性-

単位取得希望者は、UTASで履修登録、UTOLで受講登録を行ってください。
UTASでの履修登録方法が不明な場合は、所属研究科にお尋ねください。

時間割コード 3799-460 お問い合わせ エグゼクティブ・プログラム事務担当
メール：ep.prog.info@gmail.com

URL：https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/ep.html



東京大学大学院共通授業科目
エグゼクティブ・プログラム
31
「新たな価値創造と社会的責任」(A1 A2)